



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

みんなで作ろう ロータリー

ロータリーを  
実践し



みんなに  
豊かな人生を

2013-2014 R.I.会長メッセージ

第1096回例会 2013年11月27日 No.1065号

### ■ 会長時間



#### 会長 森川 和彦

本日は、第2710地区グループ6ガバナー補佐小城林勲様、同ガバナー補佐付幹事畠中透様をお迎えして、次々回、12月11日のガバナー訪問に向けてご指導をいただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。さて、ガバナーの公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各クラブを次のような目的をもって訪問するものと定義されています。すなわち、重要なロータリーの問題に主眼を置き関心をもたせること、弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払うこと、ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させること、地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰することです。沖田ガバナーは、また、ガバナーの任務として、RIテーマとRI会長強調事項の伝達と解説を強く意識されていらっしゃると思いますので、ガバナー訪問の際には、様々なご教示をいただくことができるものと思います。本日は、そのガバナー訪問の目的を達成するために、ご指導をいただきますので、クラブ協議会では、どうぞ積極的に議論に参加していただきますようお願いいたします。

#### 今回の例会(12月4日)

### 年次総会

#### 次回の例会(12月11日)

### ガバナー公式訪問

#### 幹事報告(鈴木幹事)

##### ■お知らせ

- ・本日例会終了後13:40よりガバナー公式訪問前のクラブ協議会を「瀬戸の間」にて開催いたします。理事・役員・入会3年未満の出席方のご出席ください。次第・席次などを全員に配布しておりますので、ご確認下さい。
- ・次週12月4日の例会は、年次総会ですので、必ずご出席下さいようお願いいたします。
- ・IMのご案内をボックス配布しております。理事・役員・委員長・入会3年未満の方は出席義務となっておりますので、ご出席下さいようお願いいたします。ご回答は回覧にてお願いいたします。  
【とき】2014年3月2日(日) 13:30～  
【ところ】リーガロイヤルホテル広島

##### ■BOX配布物

- ・ロータリーカレンダー

#### 出席報告 (串井例会運営副委員長)

11月27日(水)出席者	
会員総数	49名
出席会員	35名
欠席会員	14名
ご来賓	0名
ご来客	1名
ゲスト	2名

#### 来客者紹介 (中村親睦家族委員)

11月27日(水)出席者	
広島南RC	1名

### SMILE BOX

.....SMILE BOX

#### 森川和彦 会員、下田敬三 会員、鈴木大次郎 会員

RI第2710地区グループ6小城ガバナー補佐様、畠中補佐付幹事様ようこそ広島陵北ロータリークラブにおいで下さいました。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 鈴木大次郎 会員

可部中学校にて薬物乱用防止教育を行ってまいりました。

#### 小川嘉彦 会員

「株式会社いとや」はこの度 広島県西部方面の新しい拠点として 五日市駅南口店を12月3日に開店することになりました。今後とも社員共々より一層社業に励みますので、相変わらませぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 永岡満 会員

バッジを忘れた為

当日計	11,000円	累計	455,000円
-----	---------	----	----------

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】森川 和彦 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】鈴木 大次郎 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/> 【FAX】082-221-4870

## ゲスト卓話

RI第2710地区 グループ6 ガバナー補佐

小城 林勲 様

皆様こんにちは！クラブアッセンブリーの日に卓話をお願いされ、何のお話をすれば良いのか悩みましたが、材木屋の私としては森の木と海の幸についてならお話できると思い、少しだけお話させていただきます。

我国の国土の約70%が森林地帯とされ、広島県においても同様に県全体の約70%が森林となっています。県北の紅葉が美しくなり始めると、かつては何と云っても松茸の話題でもちきりでしたが、残念ながら、最近では松喰い虫や山の手入れが不十分な為に長野県に首位の座を明け渡してしまいました。

元々は、中国山脈の南斜面地域は広葉樹林が広がっていましたが、先の大戦で焼野原となった都市の復興には大量の木材が必要になって来るとの国策で、広葉樹林を伐採し杉や檜を集中して植林したのです。今では60年の伐期を迎えた杉が伐採される日を待っているのです。しかし、成長期に適切な間伐など育成の為の施業が十分でなかった為に、山は緑色になりますが生育不良で放っておけない状態になってしまい、土砂災害の一因にもなっています。

長い年月の間に、広葉樹林は有益な腐葉土を育みます。腐葉土に浸み水はフルボ酸を含み、小川へと流れて川に辿り着くまでに砂地の中の鉄分を吸収してフルボ酸鉄をいっぱい含んだ水となって海に流れて行き、植物性プランクトンが発生し、それを動物性プランクトンが食べ、そして、それらを魚介類が食するという森と海の繋がりが発生しているのです。

ここで大切なのは、山の鉄分の存在です。春先になると毎年、中国大陸から黄砂が飛散してきます。一般的には大気汚染として厄介者扱いされるのですが、実は、日本列島の森にとっては大変恵みのある物質なのです。この黄砂は、我国だけでなくシベリア大陸にも鉄分をもたらし、バイカル湖からアムール川を通して、オホーツク海や日本海に多量のフルボ酸鉄を運んで豊かな森林を形成するのに重要な働きをしてくれているのです。そして、その森林資源は我国に輸出されています。

ロータリーにおいては、米山奨学生として優秀な中国の学生が沢山来日していますし、文字も宗教も長い歴史の中で日本と中国は深い関係があります。自然界においても、この様に切っても切れない関係がある事を材木屋として学んだお話をさせていただきました。

本日はありがとうございました。



## 公式訪問前のクラブ協議会

国際ロータリー第2710地区グループ6ガバナー補佐小城 林勲様、ガバナー補佐幹事島中 透様をお迎えして、ガバナー公式訪問前のクラブ協議会を行いました。忌憚のないご意見をお出しいただき、有意義な時間になりました。

